

★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 廣瀬文彦 副委員長 武山真弓

幹事 中村雄一・赤毛勇一 幹事補佐 木村康男・中澤日出樹・寺迫智昭

◎本研究会は参加費が必要になります。

エレソの技報電子化研究会に関する御案内ページ

<https://www.ieice.org/es/jpn/e-gihou-2018es/e-gihou-2018es.htm>

日時 11月1日(木) 13:00~17:45

2日(金) 9:00~15:15

会場 まちなかキャンパス長岡(長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト4F. JR:長岡駅より徒歩5分.)

<http://www.machicam.jp/access.html> TEL [0258] 39-3300(会場) 安井寛治(長岡技科大)

議題 機能性材料(半導体, 磁性体, 誘電体, 透明導電体・半導体, 等) 薄膜プロセス/材料/デバイス, 一般

1日

CPM-1. CuBrI 薄膜と ZnO ナノロッドを用いた透明微細構造 pn 接合の作製

○手塚尚人・森 涼太・今村俊貴・田中久仁彦(長岡技科大)

CPM-2. Ir 触媒表面で励起した NO ガスによる ZnO 膜への窒素ドーピング効果 ○齋藤太朗・安達雄大・伊庭竜太・小

野翔太郎(長岡技科大)・大石耕一郎・片桐裕則(長岡高専)・安井寛治(長岡技科大)

CPM-3. 高分子圧電体膜(P(VDF-TrFE))をゲート絶縁膜を用いた ZnO-FET

○岡山琢哉・松本周作・古川昭雄(東京理科大)

CPM-4. 室温 ZnO ALD の表面反応観察 ○吉田一樹・齋藤健太郎・三浦正範・鹿又健作・廣瀬文彦(山形大)

CPM-5. スパッタ法による Zn と AZO による二層膜の検討

○清水英彦・岩野春男・川上貴浩・福島康夫・永田向太郎・坪井 望(新潟大)

CPM-6. 極薄バリヤ上の Cu (111) 配向制御 ○武山真弓・佐藤 勝(北見工大)

CPM-7. 反応性スパッタ法によって得られた TiN_x 膜の熱的安定性 ○佐藤 勝・武山真弓(北見工大)

8. Pt/TbCo ヘテロ界面積層膜における磁気光学効果の波長依存性評価

○鷲見 聡・家元省吾・Pham Van Thach・栗野博之(豊田工大)・林 将光(東大)

9. Si 基板上への MnGa(001) 配向膜の作成とイオン照射によるパターンニング

○三輪佳嗣・石川 徹・大島大輝・加藤剛志・岩田 聡(名大)

10. [招待講演] 光 MOD 法を用いた機能性セラミックスコーティングと応用

○土屋哲男・中島智彦・野本淳一・山口 巖(産総研)

2日午前

1. ガラス及び Si 基板上への(001) 配向 Co_{0.75}Fe_{2.25}O₄ 薄膜の作製と評価

○安田敬太・西川雅美・石橋隆幸(長岡技科大)

2. 有機金属分解法によるガラス基板上への Nd_{0.5}Bi_{2.5}Fe₅O₁₂ 薄膜の作製条件の検討

○趙 嘉欣・婁 庚健・西川雅美・石橋隆幸(長岡技科大)

3. 第一原理計算を用いた Ca₃Co₄O₉ の電子状態に及ぼす元素置換の影響

○小林大悟・中村雄一・後藤太一・内田裕久・井上光輝(豊橋技科大)

CPM-4. SnS と MgSnO を用いた薄膜太陽電池の作製 小柳津和成・○高野 泰(静岡大)

CPM-5. リン酸塩蛍光体材料に添加した Eu の化学的及び光学的な還元特性

○蔦 将哉・吉荒就斗・加藤有行(長岡技科大)・中村 奨(長岡高専)

CPM-6. フォトニック結晶共振器の形成と共振器上の量子ドットの発光特性に関する研究

○松富俊貴・林 武司・高松良春・田中久仁彦・安井寛治(長岡技科大)

CPM-7. 多結晶 Si 基板上に形成した GaN 系ナノ柱状結晶の微細構造

○佐藤祐一・齋藤嘉一・佐藤勝彦・齋藤 宇・藤原亜斗武・齋藤 翼(秋田大)

2日午後

8. 全光型磁化反転誘起材料の効率的な光吸収・超薄膜化に向けた積層構造検討

○飯坂 岳・吉川大貴・塚本 新(日大)

9. 垂直磁気記録媒体用コンポジットターゲットと CoPt 酸化物グラニューラ膜

○タムキムコング・櫛引了輔(田中貴金属)・齋藤 伸(東北大)

10. 高周波アシスト磁気記録ヘッドのマイクロマグ解析—媒体記録層が STO の発振及びヘッドギャップ中磁界に与える影響— ○板垣 諒・金井 靖(新潟工科大)・Simon Greaves・村岡裕明(東北大)

CPM-11. ケイ素及び窒素を添加した DLC 薄膜の熱的安定性

○中澤日出樹・中村和樹・長内公哉・郡山春人・小林康之・遠田義晴・鈴木裕史(弘前大)・末光真希(東北大)

CPM-12. 常磁性金属表面の非破壊検査に向けた磁気光学イメージング用コイルの動作解析

○中村元輝・板谷年也・橋本良介（鈴鹿高専）

◆電気学会；マグネティックス研究会連催

☆CPM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

12月5日（水）～7日（金） サテライトキャンパスひろしま〔締切済〕 テーマ：デザインガイア 2018—VLSI 設計の
新しい大地—